

ぶどう特報No.7



No.7 H30.5.17
JA 中野市営農センター
JA中野市ぶどう部会

生育は、平年と比較して1週間程度早い状況。(5月11日の低温で少し生育が遅れました)
降雨が多いため、散布忘れや散布遅れのないよう適期に散布を実施して下さい。

H30	発芽	展葉	開花	満開	落花
平年(巨峰)	4月28日	5月1日	6月7日	6月11日	6月14日
昨年(巨峰)	4月28日	5月2日	6月9日	6月17日	6月20日
本年(巨峰)	4月22日	4月25日	5月30日?	6月3日?	6月6日?
本年(シャイン)	4月27日	5月1日	6月8日?	6月11日頃?	6月14日頃?

第7回(第4回)【ぶどう定期防除】(黒とう病、晩腐病、スリップス類防除)

散布時期	前回から10日(展葉11枚頃)		南部:5/27~ 北部:5/30~(巨峰)	
散布品種	全品種			
散布薬剤	水	100	ℓ	散布日 月 日
	展着剤(ハイテンパワー)	10	ml	
	フルーツセイバー (7日前、3回)	66	ml	
	オーソサイド水和剤80 (45日前、2回)	125	g	
	オルトラン水和剤(※1) (60日前、1回)	66	g	
	※ビッグマグ または 葉色向上	100	g	こちらは葉面散布剤 です。混用推奨。
グリーンデイズ(種なし) 微量要素補給等	100	g		
※マルポロン(有核) 花振り防止	100	g		
散布量	400ℓ/10a (※今回から400ℓ※)			
注意点	※1: オルトラン水和剤は今年の秋から「ぶどう」の登録が失効になるので注意する。(下記参照) ① オルトラン水和剤は果樹類に登録が少ないため、隣接園への飛散注意。 ② 灰色かび病の発生園はゲッター水和剤1,500倍(45日前まで、3回)を散布する。 ③ オーソサイド水和剤80に代えてアリエッティC水和剤800倍(45日前まで、2回)を散布しても良い。(農家在庫がある場合) ④ <u>アリエッティC水和剤とオーソサイド水和剤80の一成分が同一のため、散布回数に注意(合計2回まで)</u> ⑤ シャインマスカット園で昨年ハダニの発生があった園は、カネマイトフロアブル1,000倍(収穫14日前まで、1回)を加用散布する。			

※重要なお知らせ※

今回の防除でも使用している「オルトラン水和剤」は、今秋にぶどうでの登録が失効になるとの連絡がありました。次年度は使用できませんので以下の点に注意して下さい。

- 「オルトラン水和剤」は次年度「ぶどう」では使用できないので、農家在庫が残らないように使い切して下さい。なお、開封して残った場合は、野菜の登録が多いため、野菜で使用する。(登録品目等、要確認)
- 未開封のものは返品ができます。9月までに各事業所へ返品をお願いします。

フルメットの花穂発育促進処理について

品質向上目的で下記の内容の登録があります。ご確認をお願いします。

- 使用目的: 花穂発育促進(花穂の発育=果粒の肥大、生育前進、生育安定)
- 使用時期: 展葉6~8枚
- 使用濃度: 1~2ppm 【水1ℓにフルメット1~2ml(1~2ppm)】
- 使用方法: 花穂散布(霧吹きなどで直接散布を実施して下さい)

ご不明な点はぶどう担当までご連絡下さい。